

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
会長 堂前 文男
札幌市中央区北2条西7丁目(かて2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
ホームページ www.hokusinkyo.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円 (会費を含む)
非会員 同 2,000円

平成30年度 北海道障害者社会参加推進協議会 総会

2月22日(金)道民活動センタービルにおいて、平成30年度障害者社会参加推進協議会総会が開催されました。この協議会には、身体障害者部会・精神障害者部会・知的障害者部会の3部会が設置されており、各団体や行政機関の代表者によって構成されています。

開会にあたり、堂前文男社会参加推進協議会会長より挨拶があり、各委員からの自己紹介がなされました。その後、副会長(身体障害者部会長) 北海道肢体不自由児者福祉連合協会吉澤季孝常務理事の座長の下、総会が進められました。議事では11団体の「障害者社会参加推進事業実施状況」の報告(欠席団体分は紙面報告)がなされ、生活訓練事業・就労支援推進事業・スポーツ大会・療育事業・研修事業等、今年度も様々な事業が各地で実施されたことが報告されました。



総会のような様子

続いて、北海道保健福祉部障がい者保健福祉課より「平成31年度北海道の障がい者社会参加関連事業の概要」について、前年度からの予算の増減等を中心に説明がありました。(詳細は下段の記事をご覧ください。)

また、北海道労働局職業安定部職業対策課より、昨年12月に発表された「平成30年度障害者雇用状況の集計結果」について、法定雇用率の変更点を含め、詳細な報告がありました。(概要は北海道身体障害者新聞779号に掲載しております。)

平成31年度 北海道の障がい者社会参加関連事業の概要と予算案

北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課社会参加グループより、来年度の障がい者社会参加関連事業の概要と予算案が提示されました。

1. 障害者社会参加総合推進事業費 約3,978万円
 2. 中途視覚障害者社会適応推進事業費 176万円
 3. 市町村地域生活支援事業費補助金 約11億1,856万円
 4. 精神障害者地域生活支援事業費 約727万円
 5. 視覚障害者情報提供施設運営費補助金 約6,610万円
 6. 手話通訳者設置事業費 約4,876万円
 7. 身体障害者補助犬育成事業費補助金 約3,193万円
 8. 障がい者スポーツ振興費 (環境生活部所管事業) 約1,972万円
 9. 全国障害者スポーツ大会派遣事業費 (環境生活部所管事業) 約1,972万円
- 【主な事業】
・身体・知的障害者生活訓練事業

- ・盲ろう者通訳・介助員、要約筆記者派遣事業
- ・手話通訳者養成、派遣事業
- ・点訳・朗読奉仕員指導者等養成事業
- ・知的障害者生活文化教室開催事業
- ・精神保健福祉推進員養成事業
- ・障害者社会参加推進センター運営事業
- ・障害者ITサポートセンター設置事業
- 他

奨学生から感謝の作文

当協会では昭和56年より、北海道新聞社会福祉振興基金による道新コスモス奨学金の運営を行っており、平成30年度は64名の奨学生に奨学金を支給いたしました。心身障害児者の経済的支援として、これまでに1,700人を超える奨学生に給付することができました。なお、今年度からは国立・道立・市立・私立の養護学校等の高等部を対象を広げて奨学生の募集を行いました。

今金高等養護学校 産業科3年

3年生は、就労に向けて前提実習があり、企業で実習をさせていただきました。学校で学んだ、メモをとるながら仕事をすること、先を読んで行動することを意識して取り組みました。結果、日頃学校で学んだことを十分に就労先で発揮していくことができ、無事内定をいただくことができました。3年間頑張ってきたことが実を結び、本当に嬉しかったです。

部活動では、大会に出て、良い成績を残すことができました。体を動かすことが苦手だった私が、学校の体力づくりで走ることに自信が付き、仲間と一緒にサッカーをできたことが思い出に残りました。

このように3年間学校で頑張ることができたのは、奨学金を学校生活で使わせていただいたおかげです。日々の学習に必要な道具を買わせていただきました。本当にありがとうございます。また、本当にありがとうございます。道新コスモス奨学金運営委員会の皆さま、本当にありがとうございます。

札幌高等養護学校 木工科1年

今年から高校生活をはじめにあたり、奨学金はとても助かったと親から聞いています。主に学校用品を買うために使わせていただきます。これからも勉強とサッカーの活動をがんばります。ありがとうございます。

2018年度全国統一要約筆記認定試験の実施

2月17日(日)道民活動センタービルにおいて、2018年度全国統一要約筆記認定試験が実施されました。この試験は、要約筆記養成課程の修了者等の知識及び技能を客観的に判定し、各都道府県・市町村における要約筆記者の登録試験となるものです。昨年度の合格率は、手書き21%、パソコン35%でした。



当日は、今年度実施された全84時間の養成講座を修了した受講者と、平成29年度までの養成講座・補講講習の受講者合わせて41名が受験しました。全道各地から集まった受験者は、控室でテキストや問題集を開いて復習をしていました。

60分の筆記試験の後、手書きの実技試験の受験者24名は、ノートタイプ・OHC用ロール紙の2問に挑みました。続いて、パソコンの実技試験の受験者21名が2問の実技に挑みました。合格者は3月中旬に通知されてお

り、新たな要約筆記誕生が期待されます。当協会では次年度も「要約筆記養成講座」の開講を予定しております。8月末から12月初旬までの予定で、詳細は5月以降、当紙面と協会ホームページでお知らせいたします。

ジパング倶楽部特別会員のご案内

JRジパング倶楽部では、身体障がい者を対象とした特別会員制度を設けております。

▼会員特典

- ・JRの窓口で障害者手帳を提示して購入した乗車券が片道・往復・連続乗車のいずれかで201キロメートル以上の場合は、特急券等を2割〜3割引で購入することが出来ます。
- ・ご利用になれない列車、割引除外期間がありますので、窓口でご確認ください。

▼入会資格

- ・身体障害者手帳をお持ちの男性60歳・女性55歳以上の方
- ・年会費(入会金は不要) 一人 1,350円

▼割引率

- ・新規会員 【初回〜3回目↓2割引】
- ・4回目〜20回目↓3割引】
- ・更新会員 【初回から3割引】

▼ジパング手帳の到着は、お申込から2〜3週間程度の時間が必要となりますので、予めご了承ください。更新手続きは1ヶ月前から可能です。期限を過ぎますと新規会員扱いになりますので、早めの更新手続きをお願いします。(更新日のお知らせはお送りしております) お電話の際は、お手元にジパング手帳、障害者手帳をご用意ください。

申込・お問合せ先

- 各地区の身体障害者福祉協会及び左記へ
- 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
- 電話 011(251) 1551
- FAX 011(251) 0858

「1」協力を「1」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、北身協の運営に役立っております。

一般社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所
代表取締役 関 喬
札幌市中央区南三条西六丁目
電話代表(011)241-0986

株式会社 野坂義肢製作所
札幌市中央区南三条東四丁目
電話(011)221-1406

株式会社 河笠義肢製作所
小樽市長橋四丁目七番二十九号
電話(0134)211-3042
(0134)311-7002

株式会社 馬場義肢製作所
函館市豊川町一五の二七
札幌市北區太平七条二丁目
室蘭市母恋北町一の三の六
釧路市富土見一の五の九
電話(0133)831-3656
(011)274-1303
(0143)321-5296
(0154)411-3546

株式会社 田村義肢製作所
札幌市中央区北四条東五丁目
電話(011)200-1277
帯広支店 帯広市大通南十五丁目二十番地
電話(0155)271-2489

株式会社 美唄義肢製作所
代表取締役 松田清勝
美唄市東七条北四丁目七番九号
電話(0126)611-9311

株式会社 千葉義肢製作所
釧路市若草町七番二号
電話(0154)211-0381
FAX(0154)211-9588

株式会社 岩見沢義肢
岩見沢市緑が丘四丁目二二一九六
電話代表(0126)211-1550

道北義肢製作所
所 長 舛田裕司
旭川市五条通十二丁目
電話(0166)241-5333

会員募集中!!
北身協では札幌と旭川を除く全市町村で身体障害者活動にご理解いただける会員を募集しております。
詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!

北海道保健福祉部 からのお知らせ

「道民一人一アクション」に 参加しませんか

北海道では、障がいのある方々がそれぞれの地域で安心して生活することや働くことができるよう、様々な分野において支援を進めるとともに、北海道の特性を活かした施策の推進に取り組みんでいます。

「ナイスハートネット北海道」(授産製品共同受注ホームページ)には、一般加工食品・工芸品・日用品・印刷・クリーニング作業等の受注情報が掲載されています。北海道内の就労支援施設が作っている製品や提供している作業を、地域別・商品別に検索して注文することができます。また「障がい者への就労支援」のホームページには、授産製品の販売イベント情報なども掲載されています。どうぞご利用ください。

「ナイスハートネット北海道」
ホームページ
<http://nice-heart-net.jp/>

「障がい者への就労支援」
ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sh/shuurupe-ji.htm>

お問い合わせ先
北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課社会参加グループ
011(231)4111
(内線251731)

障がい者就労支援センター
011(241)3982



ともしび

北海道新聞(夕刊)
2005年(平成17年)11月14日号
デンマーク

コペンハーゲンに生る孫に会ってきた。日本語に片言のデンマーク語を交えて元気に保育園に通っていた。

三度目のデンマーク訪問だが、大地、酪農、環境保全、原子力に頼らない風力発電などの実態をこの目で確かめたのは今回が初めてのこと。

デンマークは、一九七〇年代の石油危機で脱工業化を余儀なくされ、産業構造も雇用形態も荒波にさらされた。しかし、九〇年代には最悪の財政、貿易収支、失業率を大きく改善。景気回復と財政再建をなしとげ、高い社会保障水準を保った。このデンマークを支えたのが個人を大切に

する民主主義。話し合いによる合意形成は国政にも脈打つ。一八六四年にプロイセンとの戦争で負けたとき、最も肥沃なユトランド半島南部を失って、国家存亡の危機に直面した。復興には、人々の意識高揚と力の結集が必要だった。農民青年を

はぐくんだ「国民学校」はデンマーク人の心の父グランドヴィの思想に基づき、「外で失ったものを内に取り戻す」国民啓発運動のうねりが繰り広げられた。今、日本の福祉は危機に立つ

と思う。六〇年代以降、北欧諸国をモデルに社会保障充実に動き出したが、オイルショックで頓挫。二〇〇〇年に開始した介護保険制度は、新たな問題を生

の引用だろうか。森林の伐採で荒れた地にアルプス産のモミの木を移植すると、国民が気力と誠実さ、忍耐、努力の気風をとり戻し平和国家に生き返らせたという話。孫の代にはそんな日本になってほしいと思う。

注 この記事は筆者の了承を得て、最終稿の2008年(平成20年)4月7日号まで不定期ですが掲載していく予定です。

障がい者110番

障がい者及び家族などからの悩み(法的手続き、人権等に関する相談)に対し、弁護士による無料法律相談を行っています。

道内全域(札幌市を除く)の障がい者を対象としています。なお、札幌市内の方は、「札幌あんしん相談(電話011(633)1313)」などの窓口の利用をお願いいたします。

受付時間
平日(月～金) 9時から17時まで(電話または面接)

時間外、土・日・祝日・年末年始はFAXまたは留守番電話での受付となります。

定例相談(弁護士相談)
月1回(原則として第4週の火曜日)、定例相談として弁護士による専門相談・助言を行います。

弁護士相談を希望される場合は事前予約が必要で、その際、相談概要のほか、住所・氏名・連絡先などが必要となります。(相談の秘密は固く守ります。)

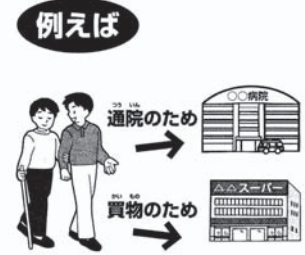
主な相談(相談料は無料です)
・法律に関する相談
例えば、身体・生命に関する相談、財産に対する侵害、相続関係、金融消費・契約関係、雇用・勤務条件関係等

・人権擁護に関する相談
例えば、職場・施設・隣人・知人・家族・親族との人権に関するトラブル
・その他必要な相談
受付・お問合せは

盲ろう者通訳・介助員派遣事業の利用について

ご家族やご近所に、視覚に障がいのある方で耳の聞こえが悪くなってきたり、あるいは聴覚に障がいのある方で目が見えなくなってきたりしている方はいらっしゃいませんか。

当協会では、在宅の視覚と聴覚に重複して障がいがある方(盲ろう者)に、コミュニケーションや移動の支援を行う「通訳・介助員派遣事業」を行っています。



身近に「盲ろう者」の方がおられましたら、この事業が通院や買い物などに利用できることをお伝えいただき、当協会にもご連絡をお願いいたします。

【お問合せ先】
〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
北海道社会参加推進センター
(一般社団法人)
北海道身体障害者福祉協会
電話 011(251)9302
FAX 011(251)0858

文芸

短歌

室蘭市 池内 満里子
紙上ゆるがす虐待多く

一度だけ小四我子に手をあげた
あやまり泣く子に私も泣いた
四〇年遠い昔と思えども
心の痛み今なお残る
川柳

月形町 富田 美代子
年金日指折り数えメモをする
マスク着けインフルエンザ吹き飛ばす
書き損じ今度こそはと気を入れて
マリア様今の話は内緒です
句ができず佃煮かんでお茶を飲む

室蘭市 池内 満里子
多感なる未知の少年春立つ日
けあらしや海は幻寒の明け
寒灯の寂残したる船泊り
豊浦町 斎藤 恵子
練漬け他郷に一人住み馴れて
初夢やわれのみ老ひて居たりけり
日脚伸ぶ振子が刻む静寂かな

編集部からのお知らせ

一、投稿は、新聞発行月の前月25日までの受付(必着)となります。

二、作品には、短歌・俳句・川柳の区分を記入してください。

三、漢字には必ずルビを付けていただきますよう、お願いいたします。

四、ご投稿の際には、お名前・ご住所・電話番号またはFAX番号のご記入をお願いいたします。読み方等の確認のご連絡を差し上げる場合があります。

【宛先】
〒060-0002
札幌市中央区北2条西7丁目
道民活動センタービル4階
一般社団法人
北海道身体障害者福祉協会
FAX 011(251)0858

安心と実績で全道をネットする
認定補聴器専門店
岩崎電子 補聴器センター
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 キタノビル1F
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル
お問い合わせ
フリーダイヤル 0120-231-282
本 社 岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド

印刷・クリーニング・縫製のご用命は
社会福祉法人 北海道リハビリ
障害者支援施設
リハビリ・エイト
障害福祉サービス事業
リハビリ・クリーナース
障害福祉サービス事業
リハビリ・おおぞら
障害者支援施設
美しの森
障害福祉サービス事業
セルブさっぽろ
グループホーム
エルフィンホーム
児童自立援助ホーム
陽だまり
特定相談支援事業所
ポプルス
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください
法人本部 北広島市西の里507番地1
TEL(011)375-2111(代)

NPO 法人
砂川つばさ
バッグの製作・修理等・革製品で
お困りの方はご相談ください

HOP
ホップ障害者地域生活支援センター
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階
TEL 011-274-8162
FAX 011-274-8162

◆障害者支援施設
◆障害福祉サービス事業所
◆特別養護老人ホーム
◆障害児通所支援事業
◆救護施設 他
施設利用、見学等をご希望の方は
お気軽にご連絡下さい
社会福祉法人
北海道光生舎
☎079-1135
赤平市錦町2丁目6番地
TEL 0125-32-3221

社会福祉法人
北海道宏栄社
〒047-0011 小樽市天神2丁目8番2号
電話 011-341-2511
FAX 011-341-2913

会員募集中!!
北身協では札幌と旭川を除く全市町村で
身体障害者活動にご理解いただける会員を
募集しております。
詳しくは市町村役場障がい担当窓口まで!!